

広報

なかとんべ

No.684

2016. 11 November



放課後子どもプラン
ジャックオランタンづくり



Happy Halloween !

ファミリー・サポート・センター事業 …	2
まちの話題 …	4
ダリンさんの徒然日記 …	7
今月の料理 …	8
図書室だより …	9
戸籍だより・編集後記など …	10



北緯45度癒しの里
ーロマン息づく大自然の町ー



ファミリー・サポート・センター事業

運用開始！



経緯

本年5月、子育て世代を対象にアンケート調査を実施したところ、子どもが病気になることができず、仕事を休むケースが多いということがわかりました。

このことから、最終目標として病児保育を設定し、その基盤づくりとして、今回お知らせするファミリー・サポート・センターを開設しました。

地域のチカラで子育て

「用事ができたので、ちょっと子どもを預かってほしい。でも、頼れる人がそばにいない…」そんな不安を感じたことはありませんか。

子どもの心を安定させるためには、親の心が安定していなければなりません。親の心のよりどころとして、地域の支援や近所の声かけなどが網の目のように張り巡らされて

いる状況が必要となります。このための「ひとつのよりどころ」としてファミリー・サポート・センター事業があります。この事業は、子どもを預かってほしい人と、「子育て経験を生かして子育て家庭を応援したい」といった、子どもを預かることのできる人を繋ぎ、地域で子育てをサポートする事業です。

依頼会員と提供会員

ファミリー・サポート・センター事業は、子どもを「預けたい人」と「預かることができる人」の両方を会員登録し、紹介する仕組みです。



利用場面

- ・認定こども園や学校までの送迎
 - ・保護者の病気など急用のときの子どもの預かり
 - ・認定こども園や学校の時間外の預かり
 - ・保護者の冠婚葬祭といった行事の場合の預かり
- ※これ以外にも利用できる場面は様々です。

預かり場所

原則、会員間のどちらかの自宅となります。状況によっては保健センターのサロンなども利用可能となります。

30分あたりの利用料

利用料	利用者負担	町助成
400円	100円	300円

※ 28年度の利用者負担は**無料**となります
30分未満は30分とみなします

利用時間

特に制限は無く、保健センターを利用する場合は8:30～17:15となります。

早朝・夜間は、対応可能な会員がいれば可能となります。

サービス提供の流れ

1. 会員登録

- ・ 依頼会員、提供会員ともに会員登録を行う

2. 講習受講

- ・ 提供会員は6回の講習が必須

3. 利用申込

- ・ 日時などをアドバイザーへ連絡

4. 提供会員を探す

- ・ アドバイザーが提供会員へ連絡

5. 提供会員を紹介

- ・ 依頼会員に提供会員を紹介
- ・ 交流会などに参加していない場合、提供前に顔合わせを行う

6. サービスの提供

- ・ 子ども預かりサービスを実施

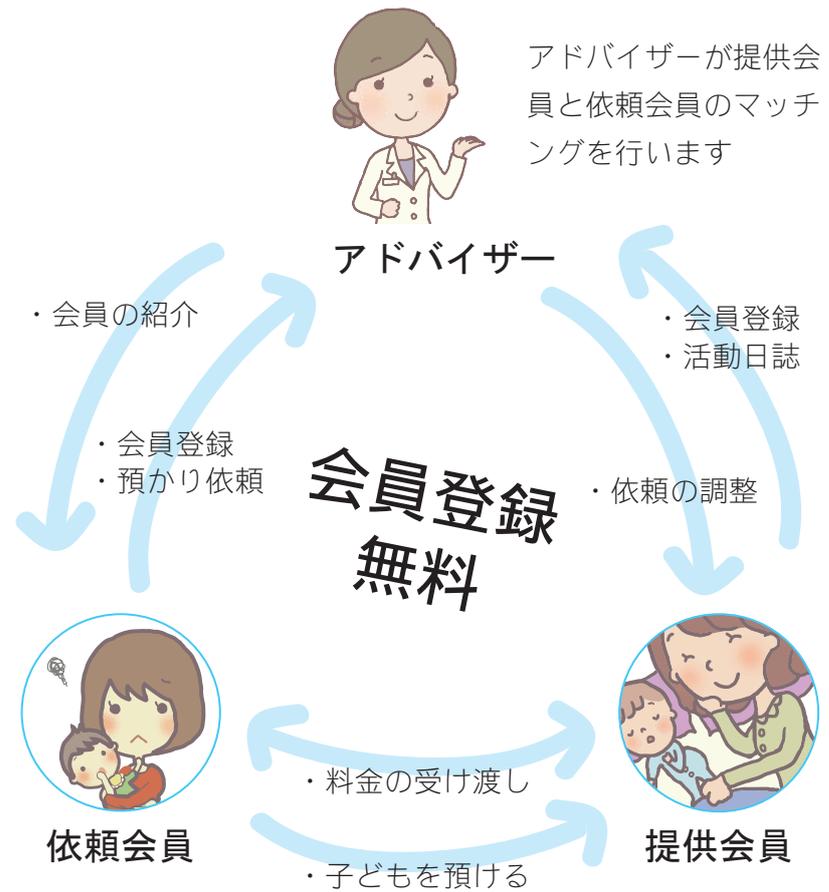
7. 利用料金の支払い

- ・ 終了後、依頼会員より受け取る

8. 報告

- ・ 提供会員は日誌を提出

ファミリー・サポート・センター活動のしくみ



ここが気になる！ Q & A

- ・ 預ける場合も預かる場合も事故の可能性や責任があって不安。

→提供会員には定められた講習を受講してもらい、両会員とも保険（保険料無料）に加入してもらうことで不安やリスクの低減を図る。

- ・ 預けたいという連絡はいつまでにしなければならないのか。

→緊急時に事前連絡は難しい場合もあるため、明確に決めてはいないが、できれば事前連絡をしてほしい。最悪見つからない場合もあり、事前の連絡であれば都合がつく場合もある。

- ・ 依頼から預かりまでの時間はどれくらいかかるのか。

→見つからない可能性もあるが、早ければ10～20分程度。

- ・ ガソリン代などの出費はどうするのか。

→ガソリン代や3時のおやつなどの実費は会員間で取り決めしてもらう。



依頼会員と提供会員を募集しています

地域ぐるみで子育てを応援できるよう、より一層大きな輪になるよう両会員を募集しています。男性も大歓迎ですので、興味のある方は下記担当までご連絡ください。

□登録・依頼・問い合わせ

保健福祉課 子ども子育て担当：左近、山田 (01634-6-1995)

不審者対策と心がまえ

福祉職員等研修会

10月6日、天北厚生園で福祉職員等研修会が行われました。会場には、天北厚生園の職員だけでなく、長寿園職員や保健福祉課職員・保健師などが参加。講師として、中頓別駐在所 向江所長、枝幸警察署 刑事・生活安全課 鈴木課長を招き、緊急時の対応や未然防止について講演していただきました。

講演では、不審者の早期発見と事前の備えが大切であり、すぐに警察へ通報し、入所者と来訪者の安全を確保することが大切であるとお話がありました。

講習後には、刺又の扱い方、女性の護身術などの実技体験があり、緊急時の対応を学びました。

不測の事態に備え、普段からの訓練を実施していくことが重要となります。



災害に備えて

天北厚生園防災訓練

10月14日、天北厚生園で防災訓練が行われました。この訓練は、局地的豪雨により兵知安川が避難判断水域に到達したという想定で、情報伝達や避難誘導、重要書類搬出を行うものとして実施。

訓練中、職員の方からは大きな声が飛び交い、本番さながらの訓練となりました。

園児から防犯啓発

防犯絵はがきづくり

10月18日、認定子ども園で防犯絵はがきづくりが行われました。

子どもたちの先生として枝幸警察署 刑事・生活安全課 前田係長に作業の意味や手順を説明していただきました。

この絵はがきは、祖父母が特殊詐欺などに遭わないよう子どもたちから啓発すること、を目的として実施したもので、



子どもたちは、自分の顔やおじいちゃん・おばあちゃんの顔を描き、詐欺に遭わないようお願いを込め、一生懸命に絵はがきを作りました。

孫からの絵はがきということで、祖父母の方々は非常にうれしい贈り物になったのではないのでしょうか。孫たちのためにも、詐欺などに気を付けて暮らしていきたいでしょう。



成長した姿を披露

中頓別小学校学芸会

10月16日、中頓別小学校で学芸会が行われました。

各学年の劇では、小学生らしく可愛らしい演技を見せ、まとい太鼓や合唱、楽器の演奏も披露。学校生活での成長を感じさせる立派な発表となりました。会場の後ろには保護者のカメラがずらりと並び、我が子の活躍を記録。

一生懸命な子どもたちの姿に、保護者や先生だけでなく、地域の方々も勇気づけられたのではないのでしょうか。



笑いあり涙あり

中頓別中学校学校祭

10月9日、中頓別中学校で学校祭が行われました。

開会式の後、文化部の発表があり、コンクールで発表した曲を中心に演奏。この日引退の3年生に向け、下級生から感謝の言葉などのサプライズがあり、会場全体が感動の渦に包まれました。

3年生の舞台発表では、テレビ番組を模した世界観で進行し、様々なアーティストに扮してダンスを披露。会場は大いに盛り上がりました。



中頓別町 ふるさと納税開始！

ふるさと納税について、中頓別町と日本郵便株式会社北海道支社で協定を締結。10月28日、日本郵便 中江紳悟 北海道支社長が来庁し、小林町長と調印を交わしました。

今回の内容は、「ふるさとぱらす」という日本郵便のウェブサイトを活用して、中頓別町が行うふるさと納税との連携を行うもので、道内の自治体としては初の取り組みとなります。砂金ようかんと蜂蜜「彩北の滴」の2品を返礼品として開始します。



はちみつ「彩北の滴」

チシマアザミのはちみつが採れるのは世界でも北海道北部のみで大変貴重。味わいは甘みが深く、花の香りを強く感じる。



砂金ようかん

金箔を練り込んだ甘さ控えめなようかん。小豆は厳選された北海道上川地方産「朱鞠」、砂糖は北海道産ビート糖を使用。ゴールドラッシュの時代を思わせる一品。



平成28年度

北海学園大学開発特別講座

10月12日、19日、24日の3回に分けて、北海学園大学から3人の教授を招き、講演いただきました。

共通のテーマとして「分かち合い支え合いの地域づくり」と題し、地域の課題などに対してどのように向き合っていくかをそれぞれの視点、それぞれのテーマで解説していただき、これからの中頓別のあり方を考えました。



第1回 小坂 直人 教授

「中頓別町の地域振興を考える」

「今の時代は、自治体を中心とするのではなく住民が中心となる時代である」とし、北海道の歩みを振り返り、とりわけ再生可能エネルギー産業についてお話しいただきました。



第2回 内田 和浩 教授

「人づくり、住民の共助」

人づくりには、住民がやりたいうことを一人ひとりの立場で考えていく「気づき」と「学び合い」が不可欠であり、その中で、みんなで行動することが共助であるとお話しいただきました。



第3回 横山 純一 教授

「地域包括ケアとまちづくり」

高齢化の現状について、子供との同居の減少、老老介護・認知介護の増加といった問題に対して、地域に合った地域包括ケアを他の地域をモデルに方向性を示していただきました。

今年も賑わう

町民文化祭

10月29日から30日の2日間、中頓別町民センターで町民文化祭が開催されました。

会場では、町内のサークルや児童生徒による作品展示や舞台発表があり、29日の午後にはスローシネマ上映会ということで映画「じんじん」が上映されました。

30日には、昨年好評だった稚内高校・浜頓別高校・中頓



◆ 絵手紙クラブの作品

別中学校3校合同のジョイントコンサートが行われ、町民や保護者多くの方が会場に足を運びました。

コンサートの後には、なかとんべつ野菜愛好会提供の無農薬野菜バイキングがあり、カレーライスやコロッケ、カボチャ団子など地元で採れた野菜をふんだんに使った料理が提供されました。



◆ 大好評のジョイントコンサート



ダリンさんの徒然日記

Aloha Nakatombetsu! Once again, the cold has rolled into Nakatombetsu. The snow even came early this year. Are you staying warm?

In America, there is another special event in the month of November. It's called Thanksgiving. Thanksgiving is held on the fourth Thursday of November. Nowadays, it's a day where families gather together and celebrate thankfulness for each other and the things we have in life. Thanksgiving started when the missionaries from England came to America and interacted with the Native Americans. They helped each other in many ways, so to show appreciation, they celebrated over a huge feast by sharing each other cultures.

In Hawaii, my family has a Thanksgiving dinner with lots of delicious food. For example, my father prepares a roasted turkey that cooks almost all day in the oven until time for dinner. Have you ever eaten turkey? Turkey tastes a little like chicken but a little savory and tastier. At Thanksgiving dinner, we celebrate by eating turkey, mashed potatoes, autumn vegetables, and pumpkin pie. The food we have during Thanksgiving is so much in volume, especially the turkey that it lasts for many days! We eat leftover turkey for lunch and dinner until we get tired of it!

アロハ、中頓別の皆さん！

また、中頓別に寒い季節がやってきましたね。今年は雪も早く降りました。暖かくして過ごしていますか？

アメリカでは、11月にはもう1つ特別なイベントがあります。それは、サンクスギビングデー（感謝祭）です。感謝祭は、11月の第4木曜日に開催されます。最近、感謝祭は家族が集まって、一緒にお互いや生活に感謝する日になっています。感謝祭は、イギリスからアメリカに宣教師がやってきたときに始まって、先住民に影響を与えました。彼らは様々な方法でお互いに助け合っていたので、感謝の心を表すためにお互いの文化と料理で交流していて、たくさんご馳走しました。

ハワイでは、私の家族は感謝祭の夕食にたくさんの美味しい料理を作ります。例えば、父は夕食のために1日かけてオーブンでローストターキーを準備します。皆さんは、ターキーを食べたことがありますか？ターキーは、チキンのようですが、少し香ばしく、美味しいです。感謝祭の夕食では、ターキーやマッシュポテト、秋の野菜、カボチャパイを食べてお祝いします。感謝祭の間に食べる料理は、とても量が多いので（特にターキー）何日も食べ続けます！いつも、うんざりするほど、残ったターキーを一日中食べています！



「ふれあい料理教室」より ＜豆腐の土佐焼きの作り方＞

＜豆腐の土佐焼きの作り方＞

- ① 豆腐は重石をして30分おき、押し豆腐を作って切り分けます。
- ② 卵はよくほぐしておきます。
- ③ かつお節はビニール袋に入れて細かくします。
- ④ 大葉は長さ1cmの千切りにし、あさつきは小口切りにし、しょうがはすりおろします。
- ⑤ ①に小麦粉をつけ、余分な粉は落として②をくぐらせ、③を全体にまぶします。
- ⑥ 鍋に酒を入れて煮切り、だし汁としょうゆを加え、バターをとかします。
- ⑦ フライパンに油を熱し、⑤を入れて全面に焼き色をつけ、ふたをして弱火にし、中まで火を通します。
- ⑧ ⑦に⑥をかけて少し煮詰めます。
- ⑨ 器に⑧を盛り、煮詰めた汁もかけ④をのせて出来上がり。

〔豆腐の土佐焼き〕

材料(2人分)

- 木綿豆腐・・・200g
- 小麦粉・・・4g
- 溶き卵・・・20g
- かつお節・・・2.6g
- 油・・・8g
- だし汁・・・12g
- 酒・・・12g
- しょうゆ・・・16g
- バター・・・4g
- 大葉・・・2枚
- あさつき・・・10g
- しょうが・・・6g



今回は、「ふれあい料理教室」で調理した「豆腐の土佐焼き」をご紹介します。調理するポイントとして、押し豆腐を作る際には、豆腐をまな板等2枚の間にはさみ、その上に水の入ったボール等をのせ、はじめの厚みの3分の2位になるまで押しします。また、かつお節は、豆腐にまんべんなくまぶすことで焼き上がりもきれいに仕上がります。

豆腐の原料である大豆は、良質なたんぱく質や脂質等の含有量も多く「畑の肉」とも呼ばれています。また、大豆たんぱく質にはコレステロールを下げる作用もあると言われています。味が淡泊で和洋、中どんな料理にも幅広く利用できる豆腐を使った一品、みなさんも試してみませんか？

栄養士
市本美由紀さん

今月のおススメ!
豆腐の土佐焼き

「このゆびと〜まれ♪」 の活動

- 10月13日 小学校にて読み聞かせ
- 10月27日 小学校にて読み聞かせ
- 10月29日 文化祭会場にてとしよしつまつり



図書室だよー

今月の新刊

注目の新着本

一般書



『また、同じ夢を見ていた』

著：住野よる 出版：双葉社

友達のいない少女、リストカットを繰り返す女子高生、アバズレと罵られる女、孤独に暮らす老婆。彼女たちの「幸せ」は、どこにあるのか。「やり直したい」ことがある、「今」がうまくいかない全ての人たちに送る物語。

児童書



『クロコダイルとイルカ』 著：ドリアン助川
 絵：あべ弘士 出版：映画「じんじん」事務局
 でっかいでっかいクロコダイル。らんぼうものでなんでもてあたりしだいにたべていきましたが、アヤカとなるイルカにであい…。映画「じんじん」から生まれた絵本です。

※ 読みたい本はありませんか。 図書室にあるリクエスト用紙に記入し担当者にお出してください。

【お願い】 図書室から借りたままになっている本はありませんか？

休館日に本を返却される方は、玄関横の返却ポストをご利用ください。

図書室 職場体験 (11/1)

中頓別中学校 2年生の木内玲衣さんが図書室業務を体験しました。
 (木内さんの感想)

新刊が借りられるまでの準備の大変さを知りました。何度か失敗してしまいましたが、とっても楽しかったです。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



It is good that we have lived in Nakatombetsu
and we would like to live there for long.

— 住んでいてよかった これからも住んでいたい —

会へばまた輪廻と想ふ十三夜 高橋 恵翠	ゆるやかな雲の流れや後の月 山崎 静女	子と犬の戯れ終はり後の月 平田 栄珠	空澄みてつめたき光後の月 峰友 緑恵	花芒庭の真ん中十三夜 高橋 妙子	雲飛んで拍手で迎へる後の月 菅原 貞子	山の湯や灯火写す十三夜 東海林 海峯	後の月こころ迷はすことひとつ 武田 雄峰	やまなみ吟社 十月例会
------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------	----------------

戸籍だより

10月1日～10月31日受付分

(公開にご了承いただいた方のみ
掲載しています)

おくやみ

字中頓別 荒木 謙藏さん
(73歳 9月30日)

字中頓別 藤本 スミさん
(94歳 10月1日)

字中頓別 石神 春子さん
(90歳 10月30日)

うぶごえ

字松音知 澤里 皇甫くん
(尚広さんの子 10月24日)

— 新しい職員を紹介します —



篠田 大作
地域おこし協力隊
(10月11日付)



小川原 誠
産業建設課建設グループ主任
(11月1日付)

編集後記

■町では、ライドシェアやファミリー・サポート・センターといった地域のチカラを活用しようと取り組んでいます。みなさんの持つチカラを、無理のない程度にちょっとだけ貸していただくとみんなが幸せになれるかもしれません。温かい地域「中頓別」だからこそ出来ると信じています。

■みなさんは表紙のシンボルマークの変化に気がつきましたか。ハロウィンということで、いつもの麦わら帽子ではなく、魔女の帽子を着用。なかなか似合っていますね。

【スリッパカメラマン☆】

「スリッパカメラマン」は
facebook もやっています

中頓別町
Facebook



広報なかとんべつ 11月号 Vol.684

【発行】 2016年11月10日

【編集】 中頓別町総務課住民グループ 〒098-5595 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別 172-6

TEL 01634-6-1111. FAX 01634-6-1155

HP <http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp> e-mail info@town.nakatombetsu.lg.jp

【印刷】 有限会社 天北印刷工業

*この広報誌は再生紙を使用しています。